



■著書■

垣淵正男. 上眼瞼手術. I 外眼部 / 眼瞼手術 続・外来小手術

Eye Surgery Now Vol.9 (江口秀一郎 編) p43-6 2012.2.10 メジカルビュー社

曾束洋平. 潰瘍. Nutrition Support Journal 特別号

創傷治癒経過記録集 Vol.2 p32 メディカルレビュー

河合建一郎, 垣淵正男. ケロイドと肥厚性瘢痕の鑑別 形成外科 55 巻 増刊号 s305

西本 聡 10-16 縫合法 小児科診療ガイド (遠藤文夫 総編集) 2012 中山書店

■学術論文■

[原著]

Nishimoto S, Oyama T, Tei S, Seike S, Nagashima T, Kawai K, Kakibuchi M.

"Bibloc advancement" with a combination of internal and external distracters.

J Craniofac Surg. 2012 Sep; 23(5): 1444-7.

Nishimoto S, Fukuda K, Kawai K, Fujiwara T, Tsumano T, Fujita K, Kakibuchi M.

Supplementation of bone marrow aspirate-derived platelet-rich plasma for treating radiation-induced ulcer after cardiac fluoroscopic procedures: A preliminary report.

Indian J Plast Surg. 2012 Jan; 45(1): 109-14.

Fujiwara T, Nishimoto S, Ishise H, Kawai K, Fukuda K, Kakibuchi M.

Comparative study of the antibacterial penetrating effects of wound dressings.

J Plast Surg Hand Surg. 2012; 46: 2-7

Fujiwara T, Nishimoto S, Kawai K, Fukuda K, Okuyama H, Kakibuchi M.

Exacerbation of oesophageal stenosis by accidental ingestion of tape.

J Plast Surg Hand Surg. 2012; 46: 207-8

Sotsuka Y, Fujikawa M, Izumi K.

Volume of deep inferior epigastric perforator flap quantified preoperatively by using 64-multidetector-row computed tomography.

J Plast Reconstr Aesthet Surg. 2012 Nov; 65(11): 1601-3.

大西薫, 福田健児, 西本聡, 河合建一郎, 垣淵正男.

甲状腺眼症に対する下直筋後転術術後の下眼瞼後退の治療経験. 日本形成外科学会誌 2012 32(1):35-9

那須賢花, 藤川昌和, 泉憲, 曾束洋平. 移植した遊離前腕皮弁に発症した Frey 症候群の 1 例.
日本形成外科学会誌 2012 32(10): 757-60

松田健. 陳旧性完全麻痺に対する遊離筋肉移植術において患側顔面神経付加を試みた一例.
Facial Nerve Research Japan 2012 32: 179-81.

松田健. 顔面神経再建方法の分類と呼称について 「ループ型神経移植」「双方向性の神経再生」.
Facial Nerve Research Japan 2012 32: 48-50.

曾束洋平, 西本聡, 福田健児, 河合建一郎, 垣淵正男. 顔面神経麻痺に対する骨膜弁を用いた眉毛挙上術.
Facial Nerve Research Japan 2012 32: 146-9

横山茂和, 佐々木洋, 橋本和彦, 竹田充伸, 俊山礼志, 福田周一, 内藤敦, 松本伸治, 徳岡優佳, 井出義人,
松山仁, 森本卓, 福島幸男, 野村孝, 兒玉憲, 芝郁恵, 竹田雅司.
隣粘液性嚢胞腫瘍 (MCN) との鑑別に苦慮した中年女性の隣管内乳頭粘液性腫瘍 (IPMT) 由来浸潤癌の 1 例.
癌と化学療法 2012 年 11 月 39;12:2149-51

松田健, 細川互.

きれいな重瞼術 - 私のコツ - 開瞼・閉瞼のメカニズムと重瞼線. 形成外科 55 (2) : 123-32, 2012

■学会発表■

[国際学会]

Sotsuka Y, Kakibuchi M, Nishimoto S, Fukuda K, Kawai K, Fujita K, Matsuda K.
Ten-year experience of end-to-side nerve graft in facial nerve reconstruction.
The 11th Japan-Korea Congress of Plastic and Reconstructive Surgery 2012.5 Hyogo

Matsuda K, Kikuchi M, Fukai M, Hosokawa K. Free vascularized perivascular tissue flap.
The 11th Japan-Korea Congress of Plastic and Reconstructive Surgery 2012.5 Hyogo

Kawai K, Larson BL, Ishise H, Carre AL, Nishimoto S, Longaker MT, Lorenz HP.
CALCIUM-BASED NANOPARTICLES ACCELERATE WOUND HEALING.
(The Shenaq International Research Award)
The 57th Plastic Surgery Research Council 2012.6 Ann Arbor

Nishimoto S, Fukuda K, Kawai K, Sotsuka Y, Fujiwara T, Fujita K, Ishise H, Tonooka M, Kakibuchi M.
Supplementation of bone marrow derived platelet rich plasma(BM-PRP)
to the wound healing impaired lesions.
The 4th Congress of the World Union of Wound Healing Societies 2012.9 Yokohama

Kawai K, Larson BJ, Ishise H, Carre AL, Nishimoto S, Longaker MT, Lorenz HP, Kakibuchi M.
Serum derived nanoparticles accelerate skin wound healing through a calcium mediated mechanism.
The 4th Congress of the World Union of Wound Healing Societies 2012.9 Yokohama

Ishise H, Kawai K, Nishimoto S, Fukuda K, Sotsuka Y, Fujita K, Tonooka M, Miyazaki Y, Kakibuchi M.
The mechanical stretching force increases IL-6 production in TRPC3 overexpressing fibroblasts.
The 4th Congress of the World Union of Wound Healing Societies 2012.9 Yokohama

Matsuda K, Kikuchi M, Hosokawa K.
Free flap transfer for complex regional pain syndrome (CRPS) type II.
The 4th Congress of the World Union of Wound Healing Societies 2012.9 Yokohama

Nishimoto S, Oyama T, Tei S, Nagashima T, Kawai K, Sotsuka Y, Kakibuchi M.
So-called "bibloc advancement" with distracters.
Asian Pacific Craniofacial Association IX Conference 2012.9 Beijing

[国内学会]

外岡真紀. 赤唇内下口唇反転皮弁による唇裂二次修正術の経験.
第 17 回日本形成外科手術手技学会 2012.2 東京

西本聡, 福田健児, 河合建一郎, 曾束洋平, 藤原敏宏, 藤田和敏, 石瀬久子, 外岡真紀, 垣淵正男.
創傷治療障害のある創に対する骨髄血小板血漿 (bm-PRP) の補充.
第 55 回日本形成外科学会総会・学術集会 2012.4 東京

福田健児. 当科における下眼瞼後退の治療戦略.
第 55 回日本形成外科学会総会・学術集会 2012.4 東京

曾束洋平, 西本聡, 福田健児, 河合建一郎, 垣淵正男, 藤川昌和.
大学病院における頭頸部再建の現状 - 市中病院との比較 - .
第 55 回日本形成外科学会総会・学術集会 2012.4 東京

石瀬久子, 藤田和敏, 河合建一郎, 福田健児, 西本聡, 垣淵正男.
ボトックスでコントロール困難な眼瞼痙攣に対する試み. (ポスター)
第 55 回日本形成外科学会総会・学術集会 2012.4 東京

外岡真紀, 垣淵正男, 西本聡, 福田健児, 河合建一郎, 曾束洋平.
当院における顔面神経再建症例の疫学的検討. (ポスター)
第 55 回日本形成外科学会総会・学術集会 2012.4 東京

松田健, 深井恵, 菊池守, 細川亙. 遊離血管周囲組織移植術.
第 55 回日本形成外科学会総会・学術集会 2012.4 東京

齋藤拓也, 河合建一郎, 福田健児, 西本聡, 垣淵正男.
長期透析患者における皮下アミロイド沈着症の治療経験.
第 55 回日本形成外科学会総会・学術集会 2012.4 東京

横山茂和, 佐々木洋, 橋本和彦, 竹田充伸, 俊山礼志, 福田周一, 内藤敦, 松本伸治, 徳岡優佳, 井出義人,
松山仁, 森本卓, 福島幸男, 野村孝, 芝郁恵, 竹田雅司.
結腸浸潤を伴う十二指腸内分泌細胞癌の 1 切除例. 第 22 回日本肝胆膵外科学会・学術集会 2012.5 大阪

柳井 亜矢子, 村瀬 慶子, 宮川 義仁, 今村 美智子, 西藤 勝, 伊藤 敬, 廣田 誠一,
山野 理子, 畑田 卓也, 先田 功, 笹 三徳, 三好 康雄.

原発性乳癌におけるサブタイプ別 Ki67 発現割合の検討.
第 20 回日本乳癌学会学術総会学術集会 2012.6 熊本

曾束洋平, 西本 聡, 福田健児, 河合建一郎, 垣淵正男.

遊離避弁・有茎皮弁を用いた頭頸部再建の検討.
第 36 回日本頭蓋部癌学会 2012.6 島根

小熊孝, 堀義康, 西尾祐美, 岩谷博篤, 寺師浩人.

蠅症を伴った耳介疣状癌の 1 例.
第 28 回日本皮膚悪性腫瘍学会学術大会 2012.6 札幌

堀義康, 小熊孝, 西尾祐美, 長谷川泰子, 新保慶輔.

線維肉芽腫様変化を伴う隆起性皮膚線維肉腫の 1 例.
第 28 回日本皮膚悪性腫瘍学会学術大会 2012.6 札幌

西本聡, 河合建一郎, 福田健児, 曾束洋平, 藤原敏宏, 藤田和敏, 石瀬久子, 外岡真紀, 宮崎裕子, 垣淵正男.

創傷治癒への骨髓液由来多血小板血漿 (bm-PRP) を用いた再生医療の応用.
第 4 回日本創傷外科学会総会・学術集会 2012.7 福岡

河合建一郎, 西本聡, 曾束洋平, 藤田和敏, 石瀬久子, 外岡真紀, 宮崎裕子.

血清由来 Nanoparticle による創傷治癒促進効果についての検討.
第 4 回日本創傷外科学会総会・学術集会 2012.7 福岡

藤田和敏, 垣淵正男, 西本聡, 河合建一郎, 曾束洋平, 石瀬久子, 外岡真紀, 宮崎裕子.

妊娠期間中の患者に対する遊離避弁を用いた頭頸部再建の経験. (ポスター発表)
第 4 回日本創傷外科学会総会・学術集会 2012.7 福岡

宮崎裕子, 垣淵正男, 西本聡, 河合建一郎, 曾束洋平, 藤田和敏, 石瀬久子, 外岡真紀.

当科における局所陰圧閉鎖療法 (V.A.C システム) について. (ポスター)
第 4 回日本創傷外科学会総会・学術集会 2012.7 福岡

西尾祐美, 小熊孝, 堀義康. 見直してみようポリウレタンフィルム～分層採皮層への使用経験. (ポスター演題)

第 4 回日本創傷外科学会総会・学術集会 2012.7 福岡

大西薫. Localized intravascular coagulation を呈した右上肢胸背部毛細血管リンパ腫静脈奇形症例の治療経験.

(ポスター発表) 第 4 回日本創傷外科学会総会・学術集会 2012.7 福岡

河合建一郎. 皮膚創傷治癒における Wnt シグナルについて.

第 21 回日本形成外科学会基礎学術集会 2012.10 福島

河合建一郎. 血清由来 Nanoparticle の皮膚創傷への局所注入と血中カルシウム濃度への影響について.

第 21 回日本形成外科学会基礎学術集会 2012.10 福島

松田健. パネルディスカッション「神経再建用語を考える」.
第 21 回日本形成外科学会基礎学術集会 2012.10 福島

福田健児, 垣淵正男, 西本聡, 河合建一郎. 老人性外反症の成因と治療法.
第 30 回日本頭蓋顎顔面学会学術集会 2012.11 大阪

宮崎裕子, 曾束洋平, 垣淵正男, 西本聡, 福田健児, 河合建一郎, 藤田和敏, 木下将人, 外岡真紀, 石瀬久子.
嘔気、嘔吐を伴った小児眼窩底骨折の検討.
第 30 回日本頭蓋顎顔面学会学術集会 2012.11 大阪

西本聡, 河合建一郎, 曾束洋平, 藤田和敏, 藤原敏宏, 外岡真紀, 石瀬久子, 垣淵正男.
虚血性壊疽に対する minor amputation の役割.
第 42 回日本創傷治癒学会 2012.12 札幌

石瀬久子, 河合建一郎, 西本聡, 垣淵正男.
機械的進展刺激による肥厚性瘢痕を引き起こすメカニズムについて～ TRPC3channel の役割～.
第 42 回日本創傷治癒学会 2012.12 札幌

松田健, 細川互. シンポジウム 2 形成外科 vs 整形外科:
互いに学び合う専門領域の知識と技術「比較的小さな軟部組織欠損・難治性潰瘍に対する遊離血管周囲組織移植術」.
第 39 回日本マイクロサージャリー学会学術集会 2012.12 北九州

宮崎裕子, 藤田和敏, 福田健児, 垣淵正男, 西本聡, 河合建一郎, 曾束洋平, 木下将人, 石瀬久子, 外岡真紀.
妊婦舌癌に対して遊離避弁を用いた再建の経験.
第 39 回日本マイクロサージャリー学会学術集会 2012.12 北九州

[地方会等]

福田健児, 垣淵正男, 西本聡, 河合建一郎, 曾束洋平, 藤田和敏, 石瀬久子, 外岡真紀, 宮崎裕子.
甲状腺眼症に対する形成外科的アプローチ.
第 100 回日本形成外科学会関西支部学術集会 2012.3 大阪

南享介, 戸田直歩, 日笠壽, 門脇未来, 西林涼子, 齋藤拓也.
当院での下肢静脈瘤に対する血管内ダイオードレーザーの治療経験.
第 100 回日本形成外科学会関西支部学術集会 2012.3 大阪

堀義康, 小熊孝, 西尾祐美.
当院におけるメチシリン耐性黄色ブドウ球菌 (MRSA) 検出創に対する周術期抗菌薬についての検討.
第 100 回日本形成外科学会関西支部学術集会 2012.3 大阪

西林章光, 松田健, 坂井靖夫, 細川互.
心移植後創離開、縦隔炎の治療経験.
第 100 回日本形成外科学会関西支部学術集会 2012.3 大阪

西林涼子, 日笠壽, 門脇未来, 南享介, 齋藤拓也.
足趾難治性潰瘍を伴う Parks Weber 症候群の一例.

第 100 回日本形成外科学会関西支部学術集会 2012.3 大阪

宮崎裕子, 垣淵正男, 西本聡, 福田健児, 河合建一郎, 曾束洋平, 藤田和敏, 石瀬久子, 外岡真紀.
妊婦に対する遊離避弁を用いた頭頸部再建.

第 100 回日本形成外科学会関西支部学術集会 2012.3 大阪

宮崎裕子, 西本聡, 木下将人, 外岡真紀, 石瀬久子, 藤田和敏, 曾束洋平, 河合建一郎, 垣淵正男.
術後癬痕ケロイドが誘因となった巨趾症.

第 101 回日本形成外科学会関西支部学術集会 2012.7 大阪

妻野知子, 市野直樹. 高齢者に生じた有棘細胞癌のリンパ節転移に対し放射線治療が有効であった 2 例.

第 101 回日本形成外科学会関西支部学術集会 2012.7 大阪

西尾祐美, 小熊孝, 堀義康. 炭酸ガスレーザーによる熱傷事故の治療経験.

第 101 回日本形成外科学会関西支部学術集会 2012.7 大阪

深井恵, 今川侑子, 富田興一, 松田健, 坂井靖夫, 細川瓦.
壊疽性膿皮症により上半身に重度の癬痕拘縮を来した一例.

第 101 回日本形成外科学会関西支部学術集会 2012.7 大阪

外岡真紀, 福田健児, 宮崎裕子, 石瀬久子, 木下将人, 藤田和敏, 曾束洋平, 河合建一郎, 西本聡, 垣淵正男.
血友病患者に発生した血腫を原因とする難治性潰瘍の治療.

第 102 回日本形成外科学会関西支部学術集会 2012.7 大阪

西林章光, 波多祐紀, 富田興一, 松田健, 細川瓦.
顔面毛細血管奇形に血管肉腫を発症した一例.

第 102 回日本形成外科学会関西支部学術集会 2012.7 大阪

小熊孝, 堀義康, 西尾祐美. 2 年 4 ヶ月の保存的治療により創治癒をえた PAD を伴う足部難治性潰瘍の 1 例.

第 102 回日本形成外科学会関西支部学術集会 2012.12 神戸

西尾祐美, 小熊孝, 堀義康, 渡部宜久, 佐藤雅信.
巨大進行乳癌に対して集学的治療により QOL が改善した 1 例.

第 102 回日本形成外科学会関西支部学術集会 2012.12 神戸

洲上淳太, 前田求, 松田健, 飯沼義博, 川上善久, 山内菜都美.
脂漏性角化症との鑑別に苦慮した Bowen 病の一例.

第 102 回日本形成外科学会関西支部学術集会 2012.7 大阪

南享介, 日笠壽, 門脇未来, 岡村玲子. 頬部に発生した高分化型脂肪肉腫の 1 例.

第 102 回日本形成外科学会関西支部学術集会 2012.7 大阪

福田健児, 吉良正浩, 丸山彩乃, 今井康陽, 大橋寛嗣.

肝細胞癌経皮的ラジオ波焼却療法後の皮膚転移を疑われた異物肉眼腫の1例.

第102回日本形成外科学会関西支部学術集会 2012.7 大阪

齋藤拓也, 藤川昌和, 泉憲, 田島宏樹.

Marfan 症候群に合併する漏斗胸に対して Ravitch 変法による胸郭形成を行った一例.

第102回日本形成外科学会関西支部学術集会 2012.7 大阪

木下将人, 西本聡, 宮崎裕子, 石瀬久子, 外岡真紀, 藤田和敏, 曾束洋平, 河合建一郎, 垣淵正男.

著明な陰茎陰嚢腫大の1例.

第102回日本形成外科学会関西支部学術集会 2012.7 大阪

[研究会・講演会等]

中瀬睦子, 上田ゆかり, 堀義康, 西尾祐美, 小熊孝.

結腸術後 SSI における V.A.C.ATS 治療システムの治療経験.

第7回播磨褥瘡創傷研究会 2012.2 姫路

藤田和敏, 曾束洋平, 河合建一郎, 福田健児, 西本聡, 垣淵正男, 三好康雄.

当院における乳房再建の現状について.

第1回 Hyogo Breast Oncoplastic Surgery 研究会 2012.3 神戸

小熊孝. 褥瘡の基礎知識と最近の治療. (講演) 医療法人隆星会施設勉強会 2012.4 大阪

宮崎裕子, 藤田和敏, 曾束洋平, 河合建一郎, 西本聡, 垣淵正男.

悪性腫瘍のコントロールに Mohs' Paste を使用した1例.

第37回兵庫県形成外科医会研究会 2012.5 西宮

小熊孝, 堀義康, 西尾祐美, 岩谷博篤, 寺師浩人. 蠅症を伴った耳介疣状癌の1例.

第37回兵庫県形成外科医会研究会 2012.5 西宮

松田健, 垣淵正男, 橋川和信, 林礼人, 古川洋志, 古田康, 渡辺頼勝.

顔面神経再建方法の分類と呼称について.

第35回日本顔面神経研究会 2012.5 福島

曾束洋平, 垣淵正男, 西本聡, 福田健児, 河合建一郎, 阪上雅史, 松田健.

端側神経縫合を利用した腫瘍切除後顔面神経即時再建 - 「側端型」神経再建連続10症例の検討 - .

第35回日本顔面神経研究会 2012.5 福島

曾束洋平, 西本聡, 福田健児, 河合建一郎, 垣淵正男.

顔面神経麻痺に対する骨膜弁を用いた眉毛挙上術.

第35回日本顔面神経研究会 2012.5 福島

松田健. 陳旧性顔面神経麻痺に対する遊離筋肉移植術において患側顔面神経付加を試みた一例.
第 35 回日本顔面神経研究会 2012.5 福島

松田健. 基本問題セミナー「顔面神経再建方法の分類と呼称について」.
第 35 回日本顔面神経研究会 2012.5 福島

横山茂和, 佐々木洋, 橋本和彦, 竹田充伸, 俊山礼志, 内藤敦, 福田周一, 松本伸治, 徳岡優佳, 松山仁, 井出義人,
森本卓, 福島幸男, 野村孝, 児玉憲, 芝郁恵, 竹田雅司.
中年女性の腭尾部に発生し腭粘液嚢胞性腫瘍 (MCN) との鑑別に苦慮した
腭管内乳頭粘液性腫瘍 (IPMT) 由来浸潤癌の 1 切除例.
第 34 回日本癌局所療法研究会 2012.6 福島

松田健, 藤原貴史, 富田興一, 深井恵, 西林章光, 細川瓦, 戸田宏一, 芝本愛, 澤芳樹.
埋め込み型補助人工心臓露出に対する遊離避弁移植術の経験.
第 31 回大阪マイクロサージャリー研究会 2012.7 大阪

藤田和敏, 垣淵正男, 西本聡, 福田健児, 河合建一郎, 曾束洋平, 木下将人, 石瀬久子, 外岡真紀, 宮崎裕子.
妊婦に対する遊離皮弁を用いた頭頸部再建.
第 31 回大阪マイクロサージャリー研究会 2012.7 大阪

垣淵正男. 腱膜性加水および上眼瞼皮膚弛緩症に対する手術について.
第 8 回阪神形成外科セミナー 2012.9.20 大阪市

小熊孝. PAD に伴う下肢難治性潰瘍の取り扱い. (講演) 東播磨 PAD 講演会 2012.9 明石

小熊孝. 形成外科と美容外科. (講演) 平成 24 年度高砂市健康大学 2012.9 高砂

小熊孝. 眼瞼の形成手術. (講演) 高砂市民病院健康まつり 2012.10 高砂市

小熊孝, 新保慶輔, 福田健児, 垣淵正男. Ear flap による埋没耳形成手術.
第 26 回神戸形成外科集談会 神戸

曾束洋平, 外岡真紀, 西本聡, 河合建一郎, 藤田和敏, 木下将人, 石瀬久子, 宮崎裕子, 垣淵正男.
重度肝硬変に合併した腸管露出を伴う腹壁離開創に対する治療.
第 38 回日本形成外科医会研究会 2012.11 神戸

柳井亜矢子. 術前内分泌療法が著効した 2 例. 近畿外科学会

田島宏樹, 藤川昌和, 泉憲, 齋藤拓也.
MDCT Angiography を用いた内胸動静脈の解剖学的評価.
第 5 回関西 Oncoplastic Breast Surgery 研究会 2012.12 大阪

■その他■

[科研費]

曾束洋平. レーザー光による骨切り後の骨癒着の研究.

学術研究助成基金助成金 若手 (B) H24-H25 課題番号 24791929

藤田和敏. 酸化ストレスが創傷治癒、肥厚性瘢痕形成に与える影響について.

学術研究助成基金助成金 若手 (B) H24-H25 課題番号 24791930

石瀬久子. 機械的伸展刺激が肥厚性瘢痕・ケロイドを発生させるメカニズムの解明.

学術研究助成基金助成金 若手 (B) H24-H25 課題番号 24791928

松田健. 陰圧吸引を用いた神経延長法並びに陰圧下の末梢神経再生に関する研究.

科学研究費補助金 若手 (B) H22-H24 課題番号 22791719

松田健. 頭蓋顎顔面骨形成におけるレチノイン酸の役割.

科学研究費補助金 基盤 (C) H22-H24 課題番号 22591991

[受賞]

Kawai K, Larson BL, Ishise H, Carre AL, Nishimoto S, Longaker MT, Lorenz HP.

CALCIUM-BASED NANOPARTICLES ACCELERATE WOUND HEALING.

(The Shenaq International Research Award)

The 57th Plastic Surgery Research Council 2012.6 Ann Arbor

■科学研究費補助金■

名 前	期 間	金額 (円)	区 分	研究課題名
曾束 洋平	平成 24 年度～ 平成 25 年度	3,900,000	若手研究 (B)	レーザー光による骨切り後の骨癒合の研究
藤田 和敏	平成 24 年度～ 平成 25 年度	4,160,000	若手研究 (B)	酸化ストレスが創傷治癒、肥厚性瘢痕形成に与える影響について
石瀬 久子	平成 24 年度	3,380,000	若手研究 (B)	機械的伸展刺激が肥厚性瘢痕・ケロイドを発生させるメカニズムの解明